

部局名

農学部 森林緑地環境科学科

担当: 多炭 雅博



テーマ

蒸発散推定研究で変える地球の未来



農作物や樹木の生育に欠かせない水。水環境を地球規模で見ると、水をもっと賢く、「持続的に」使う必要のある地域や場面がたくさんあります。

また、地球温暖化も水循環に影響を及ぼすとも考えられています。植物の生育と深く関わり、地球の水循環の一過程でもある蒸発散の研究を進めることで、地球の未来に安心や幸せをちょっと付け足すことができれば良いな、と思っています。



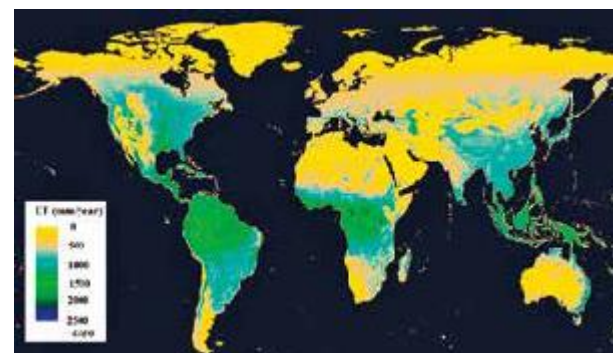
詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-green/post-33.html>



### 消えゆく湖－オルミエ湖（イラン）

降雨の減少と農業用水の過剰利用のため消滅の危機にある中東の巨大塩湖、オルミエ湖。蒸発散量の推定を通して水環境の改善に取り組みます。（JICA/CTII からの受託研究）



### 全球蒸発散量の推定

2017年12月に打ち上げられた気候変動観測衛星「しきさい」を利用した全球蒸発散量推定技術の開発を進めています。（JAXA との共同研究）



### 学生研究室のデータ解析風景

研究室では気象データや人工衛星画像の解析を行います。